

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月25日	(金)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検					
	発生場所	3号機 屋内、屋外、棟			2018/5/21	2018/5/21	2018/5/21
	作業主管G	燃料設備グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/11	測定者		測定器名	ICW/ICWBL	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃 紙 ウェス	A 01	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h 無
	2	可燃 プラ・ポリ・ビニール	A 02	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h 無
	3	可燃 木材類	A 03	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h 無
	4	難燃 難燃シート	C 02	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h 無
	5				m ²		
メ モ	注1:F1-ICW-154/F1-ICWBL-92 回収:GT-25南						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0168
				2018/5/21
調整後保管日時		2018年5月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	技 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃 紙 ウェス	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/25 8:15	0.8 m ²			1
	2	1	可燃 プラ・ポリ・ビニール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/25 8:15	0.8 m ²			1
	3	1	可燃 木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/25 8:15	1 m ²			1
	4	1	難燃 難燃シート	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/5/25 8:15	0.6 m ²			1
												m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備点検									
	発生場所	3号機 屋内、屋外、棟					2018/5/21	2018/5/21			
	作業主管G	燃料設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/5/11	測定者		測定器名	ICW/ICWBL		管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β+γ 線量率			
	1	可燃 その他	A	04	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃 プラ・ポリ・ビニール	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注1:F1-ICW-154/F1-ICWBL-92 回収:GT-25南										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0169
				2018/5/21
調整後保管日時		2018年5月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃 その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 8:30	0.1 m ²			1
	2	1	可燃 プラ・ポリ・ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 8:30	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月23日	(水)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	B南エリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/5/8	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号 F1-ICWBL-101				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
W1ヤードに積み上げ(フレコンパック15袋)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0170
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月23日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年5月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-111	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	23 μSv/h	37 μSv/h	エリアW1	2018/5/23 8:00	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	B南エリア					2018/5/21	2018/5/21	2018/5/21	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/5/8	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	
							F1-ICWBL-101			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
W1ヤードに積み上げ(フレコンパック15袋)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0171
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月23日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	21 μSv/h	33 μSv/h	エリアW1	2018/5/23 9:05	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	B南エリア						2018/5/21	2018/5/21
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/5/8	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号
							F1-ICWBL-101		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有 0.2 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
W1ヤードに積み上げ(フレコンバック15袋)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0172
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	12 μSv/h	25 μSv/h	エリアW1	2018/5/23 10:00	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	B南エリア						2018/5/21	2018/5/21	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/8		測定者			測定器名	βγ用電離箱		
							管理番号	F1-ICWBL-101		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
W1ヤードに積み上げ(フレコンバック15袋)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0173
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月23日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年5月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	15 μSv/h	32 μSv/h	エリアW1	2018/5/23 10:50	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月25日	(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5・6タンクエリア(GP-27南東)			2018/5/21	2018/5/19	2018/5/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
線量測定年月日	2018/5/15	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃その他	A	04	D	B	4 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0174
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年5月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/25 8:50	0.4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機 高レベル放射性滞留水設備運転委託								
	発生場所	Cエリア(高レベル放射性滞留水設備(RO)) (GN-27 西)					2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/5/18	測定者		測定器名	ICW(β)		管理番号	FI-ICWBL-34	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	空キュービテナー(355ポリ袋入)			A 02 W A	2 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0177
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年5月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	FI-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	空キュービテナー(355ポリ袋入)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 10:30	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0003

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年5月25日	(金)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1～4号機 高レベル放射性滞留水設備運転委託								
	発生場所	Cエリア(高レベル放射性滞留水設備(RO)) (GN-27 西)			2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22			
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/5/18	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号			
							F1-ICWBL-34			
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	キュービテナー梱包段ボール	A	01	D	A	4 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
×	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									
モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0178
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年5月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キュービテナー梱包段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 11:00	3.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
×	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月23日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)						2018/5/22	2018/5/22	2018/5/21
	作業主管G	分析評価グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/18		測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-98
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	『回収』 分析棟									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0179
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月23日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年5月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/23 10:40	5.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)							
	発生場所	A・B・C・K・M系排水路(GH-26北西)					2018/5/22	2018/5/22	
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/5/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120	
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウェス類	A 01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
	3	可燃物その他	A 04	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
4					m ²				
5					m ²				
モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収。ロールコンテナ車希望。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0180
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 9:10	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 9:10	0.7 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 9:10	0.5 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 9:10	0.6 m ²			1
モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012915 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 KURION他計装品点検修理工事(H30)										
	発生場所	既設多核種建屋(GQ-20 中央)						2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22		
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/27		測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	196/93	
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	紙・ウエス類				① ② ③	1 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類					3 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
	3	ゴム類					0.5 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
	4						m ²					
	5						m ²					
	回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0186
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 8:15	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 8:15	2.4 m ²			1
	3	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 8:15	0.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴					
				A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012915 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 KURION他計装品点検修理工事(H30)								
	発生場所	既設多核種建屋(GQ-20 中央)					2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22	
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/4/27	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	196/93	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物その他	C	04	D	B	1 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	2 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0187
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月24日		8:30
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 8:15	0.5 m ³			1
	2	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 8:15	1.6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月25日	(金)	9:30	承認	審査	作成					
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)										
	発生場所	A・B・C・K・M系排水路(GH-26北西)			2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22					
	作業主管G	土木保全・総括グループ		監理員	TEL							
	元請会社			担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/5/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率					
		①	②	③			β・α 汚染の有無					
	1	木材類	A	03	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無	β+γ 線量率	
	2						m ²					
	3						m ²					
	4						m ²					
	5						m ²					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収。ロールコンテナ車希望。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0188
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年5月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績 記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/25 9:10	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月24日		(木)	9:00		承認	審査	作成					
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事												
	発生場所	G1タンク盛土上(GK-31 北西)						2018/5/22	2018/5/22					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/5/18	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70					
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
		①	②	③										
	1	可燃物その他	A	04	D	B	2	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無		
4	木材	A	02	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無		
5							m ²							
回収														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	05	—	0189
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年5月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/5/24 9:00	4.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月25日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上(GK-31 北西)					2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2018/5/18	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70			
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A 04	D B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリエステル	A 02	D B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	3	紙・ダンボール・ウエス	A 01	D B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
入	4	木材	A 02	D B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	5				m ²					
メ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0190
				2018/5/22
調整後保管日時		2018年5月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年5月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/5/25 10:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0006

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	濃縮処理水タンクエリア他PE管設置工事ならびに同関連除却工事									
	発生場所	技能訓練センター近傍、H5エリア						2018/5/7	2018/5/7	2018/5/7	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2018/4/26		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-130
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	不燃物(盤架台)	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃物(分電盤・Tr)	B	03	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
メ モ	3	不燃物(ケーブル類)	B	08	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4										
	5										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0153
				2018/5/8
調整後保管日時		2018年5月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ								
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/4/19	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	05	—	0183
				2018/5/9
調整後保管日時		2018年5月21日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001	
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務									
	発生場所	5. 6号機 ホットラボ						2018/5/9	2018/5/9	2018/5/9	
	作業主管G	分析評価グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/19		測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			①	②	③	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0184
				2018/5/9
調整後保管日時		2018年5月21日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年5月21日	(月)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア			2018/5/10	2018/5/10	2018/5/10			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/26	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	金属ゴミ	B	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	エフレックス管	C	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	タンク副部材	B	12	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	塩ビ管	B	05	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5	コンクリートガラ	B	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	05	—	0205
				2018/5/10
調整後保管日時		2018年5月21日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月25日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機海側周辺構内整備および関連除却工事								
	発生場所	3-4号機サービスビル建屋周辺 (G1-24)			2018/5/22	2018/5/22	2018/5/22			
	作業主管 G	建築水対策グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
線量測定年月日	2018/5/18	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ (10tダンプ)	B	02	D	A	10 m ²	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	05	—	0266
				2018/5/23
調整後保管日時		2018年5月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013102 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月21日	(月)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/5/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	排水管(エフレックス)	C	04	D	B	4 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	05	—	0134
				2018/5/16
調整後保管日時		2018年5月22日		8:00
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0002																																																																																																							
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年5月22日		(火)	9:00		承認	審査	作成																																																																																																								
	作業件名	土捨場北側土地造成工事																																																																																																															
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/5/16	2018/5/16	2018/5/16																																																																																																								
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL																																																																																																									
	元請会社				担当者			TEL																																																																																																									
	線量測定年月日	2018/5/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74																																																																																																							
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																							
	1	大型土嚢			① A ② 04 ③ D B	5 m³	3 μSv/h	3 μSv/h	無																																																																																																								
	2					m³																																																																																																											
	3					m³																																																																																																											
4					m³																																																																																																												
5					m³																																																																																																												
メモ	回収																																																																																																																
<div> <div> <div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定No.</td> <td>氏名</td> <td>測定器</td> <td>管理番号</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保管実績記入欄</th> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載</p>												測定日				測定No.	氏名	測定器	管理番号	1				2				3				4				保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				中止						m³													m³													m³													m³													m³			
測定日																																																																																																																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																														
1																																																																																																																	
2																																																																																																																	
3																																																																																																																	
4																																																																																																																	
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																					
			中止						m³																																																																																																								
									m³																																																																																																								
									m³																																																																																																								
									m³																																																																																																								
									m³																																																																																																								
メモ																																																																																																																	
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																				
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																				
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																				
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																				
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																				
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																				
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																				
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																					
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																										
<p>注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</p>																																																																																																																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年5月21日		(月)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検									
	発生場所	3号機 屋内、屋外・ 棟(GT-25南)						2018/5/18	2018/5/18	2018/5/18	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/5/11	測定者		測定器名	ICW/ICWBL	管理番号		注		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃 紙 ウェス	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃 プラ・ポリ・ビニール	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	可燃 木材類	A	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	難燃 難燃シート	B	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ²					
メ モ	回収 注:F1-ICW-154/F1-ICWBL-92										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	05	—	0155
				2018/5/18
調整後保管日時		2018年5月21日		9:30
【保管時の指示事項等】 日時を調整しています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6012801 - 0017																																																																																																																																								
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年5月22日				(火)		9:00		承認		審査		作成																																																																																																																																								
	作業件名		1F-3 燃料取扱設備他点検																																																																																																																																																				
	発生場所		3号機 屋内, 屋外 棟(GT-25南)						2018/5/18		2018/5/18		2018/5/18																																																																																																																																										
	作業主管G		燃料設備グループ				監理員				TEL																																																																																																																																												
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																												
線量測定年月日		2018/5/11		測定者				測定器名		ICW/ICWBL		管理番号		注																																																																																																																																									
No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																																																							
1		可燃 プラ・ポリ・ビニール			A 02 D B			2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																									
2		可燃 その他			A 04 D B			3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																									
3								m ²																																																																																																																																															
4								m ²																																																																																																																																															
5								m ²																																																																																																																																															
回収 注:F1-ICW-154/F1-ICWBL-92																																																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4																																																																										
線量測定内容																																																																																																																																																							
測定日																																																																																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																				
1																																																																																																																																																							
2																																																																																																																																																							
3																																																																																																																																																							
4																																																																																																																																																							
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																
			中止														m ²																																																																																																																																						
																	m ²																																																																																																																																						
																	m ²																																																																																																																																						
																	m ²																																																																																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																							
メ モ																																																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2">①</th> <th colspan="2">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 -</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 -</td> <td colspan="2">07 -</td> <td colspan="2">08 -</td> <td colspan="2">09 -</td> <td colspan="2">10 -</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">B 不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 -</td> <td colspan="2">14 -</td> <td colspan="2">15 -</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 -</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 -</td> <td colspan="2">04 -</td> <td colspan="2">05 -</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -								06 -		07 -		08 -		09 -		10 -						B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類								06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他								11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -						C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -						D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -				②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -																																																																																																																																									
						06 -		07 -		08 -		09 -		10 -																																																																																																																																									
				B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																									
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																									
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -																																																																																																																																									
				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -																																																																																																																																									
				D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -																																																																																																																																									
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																							